

令和7年度 北九州地域産業人材育成フォーラム地域連携型インターンシップ  
研修型(短期)インターンシップ  
実施後アンケート 集計結果

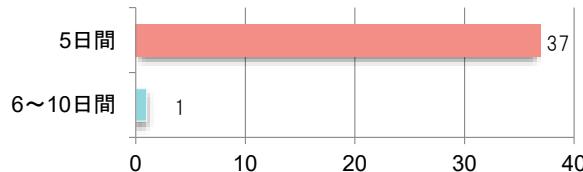
【学生版】

北九州地域産業人材育成フォーラム  
2025年12月

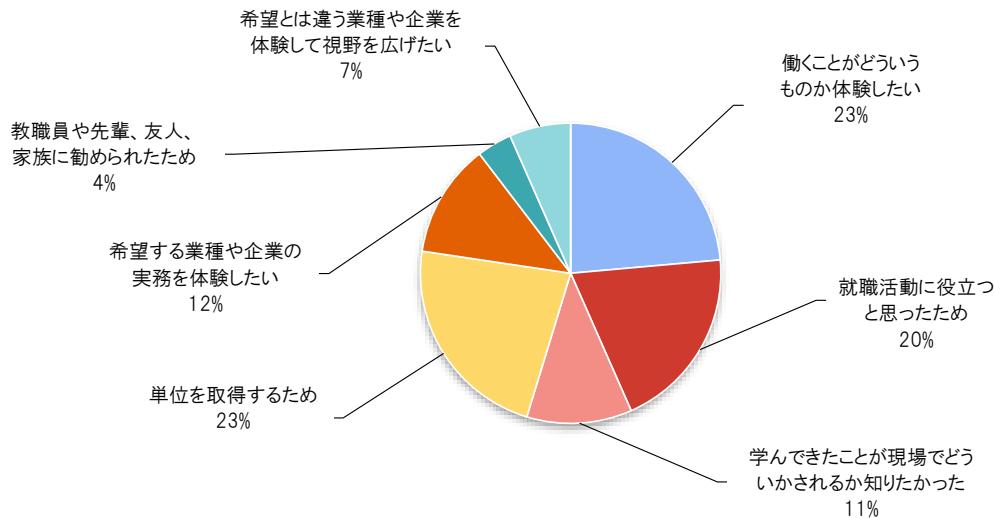
## 1. アンケート概要

実施期間: 2025年8月～10月  
対象者: R7年度産業人材育成フォーラム研修型(短期)インターンシップ参加学生 41名  
(九州大3年生、北九大1年～3年生、産医大3年生、高専4年生) ※産医大2年生除く  
回答数: 38名 (回収率 93%)

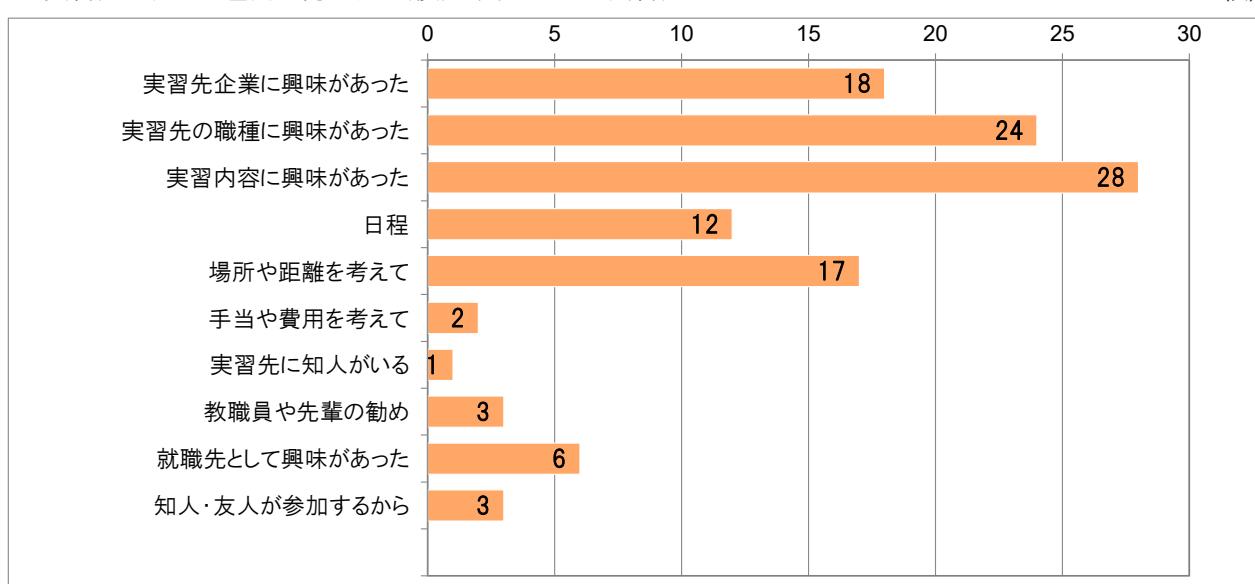
## 2. 実習日数(実働日数)について



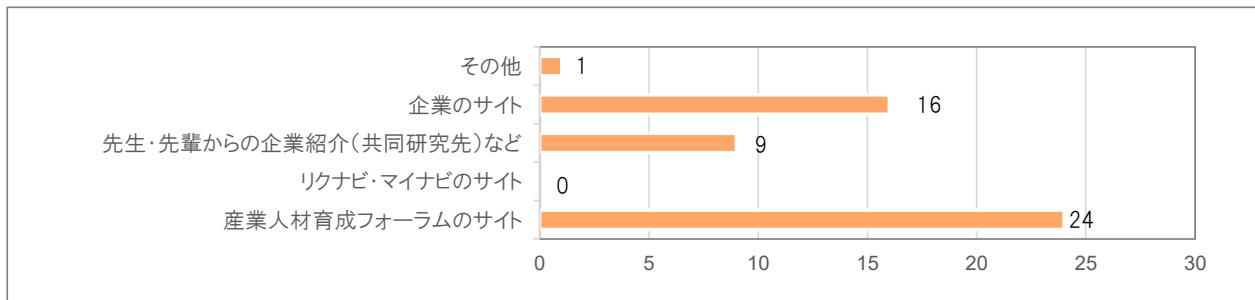
## 3. 参加動機について



## 4. 実習先を決めた理由は何ですか(優先順位3つまで回答)



5. インターシップ参加のための情報収集(企業検索等)は、どのように行いましたか。



6. 問5の収集方法(利用サイト等)で使用した理由を回答欄に記入して下さい。

● 産業人材育成フォーラムのサイト

- ・ 大学の講義(ガイダンス)で紹介(指示)されたから
- ・ 簡潔に情報が得られるから
- ・ 少しでも北九州市内で希望業種のインターンシップが出来る企業を探すため
- ・ 北九州の企業さんが多いので、宿泊を伴わず、負担が少ないと感じたから

・ 教授お勧めされたから

・ アクセスしやすかったから

● リクナビ・マイナビのサイト

- ・ 大学からのインターンシップ紹介HPであるから

● 先生・先輩からの企業紹介(共同研究先)など

- ・ 授業だから
- ・ 現場の声を聴けるから

・ どこを見ればいいかわからなかったから

・ 直接的な企業の印象を知ることができるから

● 企業のサイト

- ・ 企業のサイト以外の選択肢を知らなかつたから
- ・ インターンシップで企業先のことについて少しでも多く知るため
- ・ 企業の特徴、取り組みがわかりやすいと思ったから
- ・ 情報の信頼性や企業内容を知るため

・ 簡潔に情報が得られるから

・ さまざまな情報を得ることができるから

・ 最もその会社を知ることにつながると思ったため

● その他

- ・ (学校の事務室)所属する学部やコースにあった企業を紹介してくれるから

7. 今年参加したインターンシップの企業は

何社ですか？

(人)		
1社	2社	3社以上
32	1	5

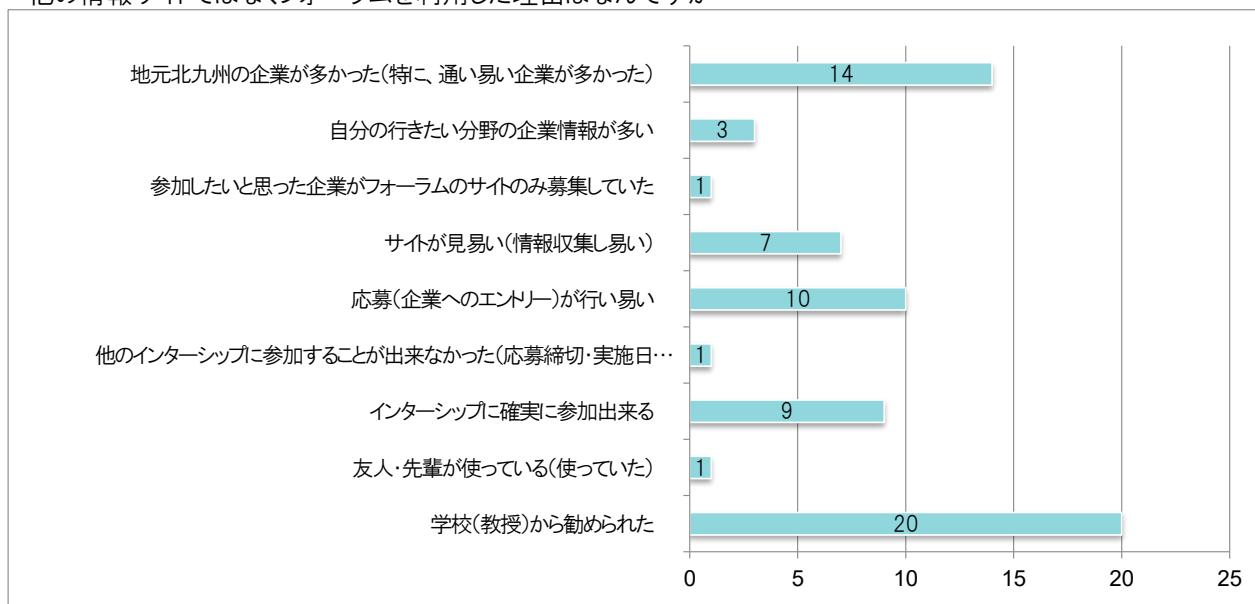
8. どのサイトから企業に応募し、  
実際にインターンシップに参加しましたか？

(人)	
①産業人材育成フォーラムのサイト	38
②リクナビ・マイナビのサイト	4
③先生・先輩からの企業紹介(共同研究先)など	2
④企業のサイト	1
⑤その他	0

9.(問8で②リクナビ・マイナビのサイトから応募・参加した方に質問)

(人)	
②フォーラムより、自分の行きたい分野の企業情報が多い	1
④フォーラムより、サイトが見易い(情報収集し易い)	2
⑤フォーラムより、応募(企業へのエントリー)が行い易い	1

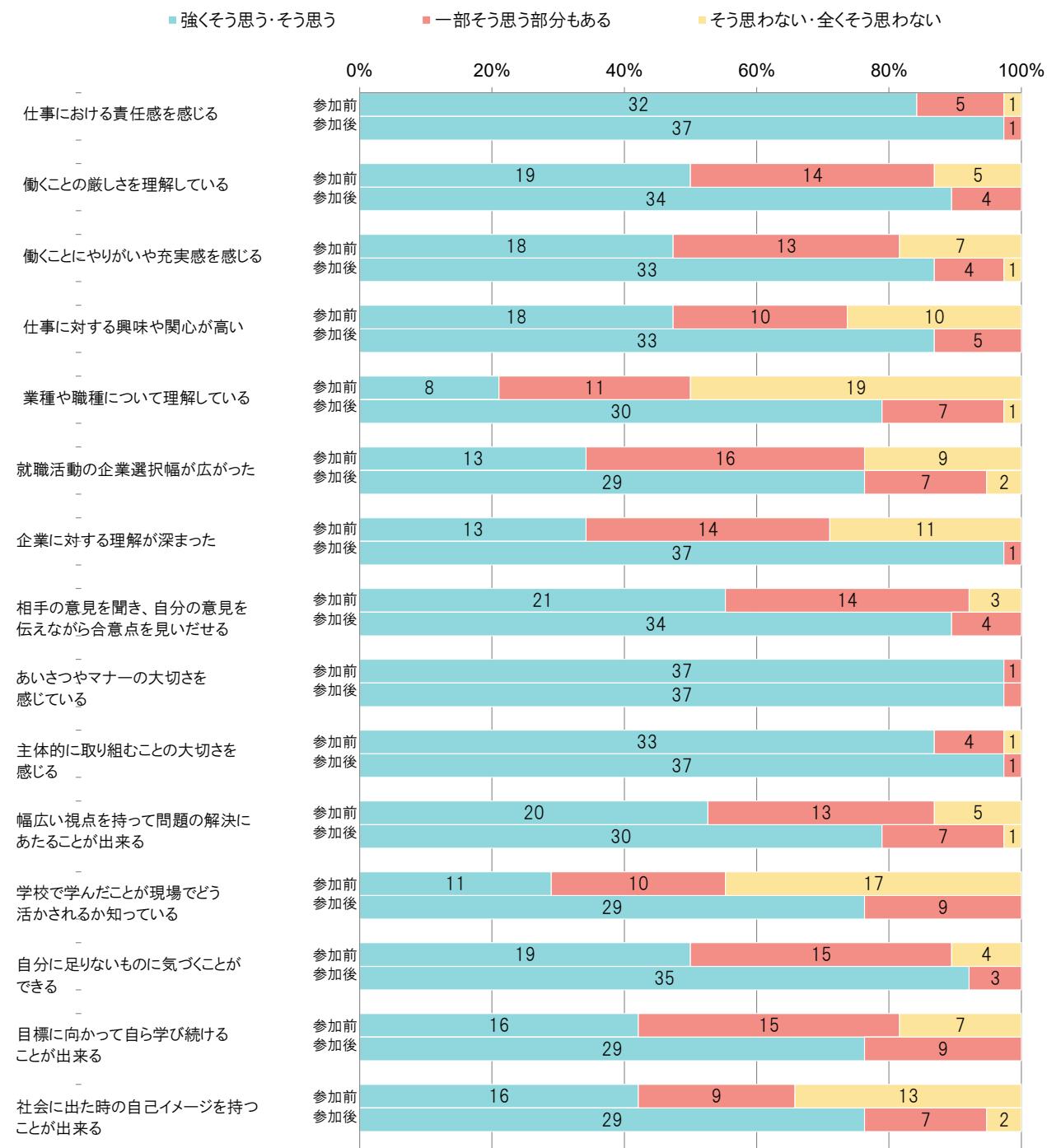
10.(問8で①フォーラムサイトで応募・参加した方に質問)  
他の情報サイトではなくフォーラムを利用した理由はなんですか



11. インターンシップ参加に向けて行った事前準備を教えてください

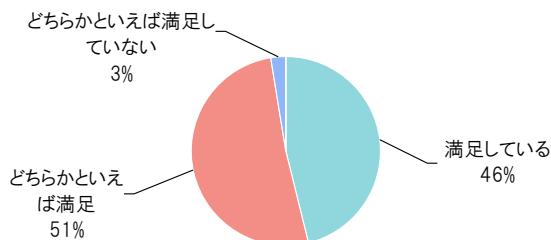
- |                           |      |
|---------------------------|------|
| ・ホームページや、会社案内等での企業情報収集・研究 | 18 件 |
| ・実習先企業の通勤手段の確認            | 3 件  |
| ・ビジネスマナー等の勉強              | 2 件  |
| ・実習に必要だと思われる知識の復習や予習      | 5 件  |

## 12. インターンシップ参加前と参加後の考え方の変化について教えてください



13. インターンシップ参加の満足度について、もっともあてはまるもの一つを記入して下さい

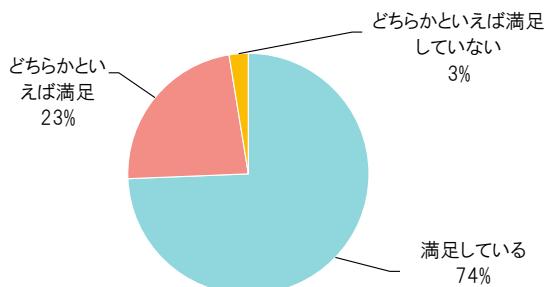
実習先を決めるにあたり、教職員・学校担当者・コーディネーターからの説明や情報提供について



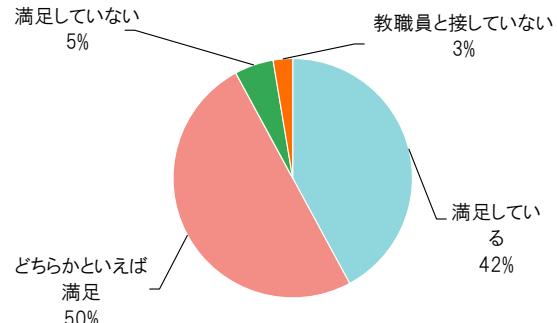
体験した仕事の内容について



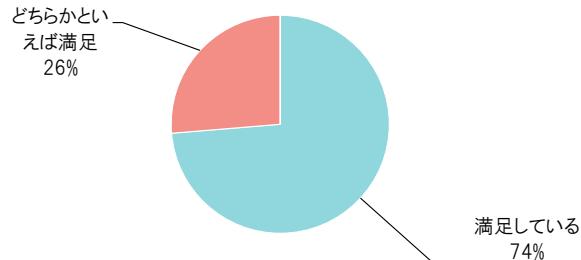
社員とのコミュニケーションについて



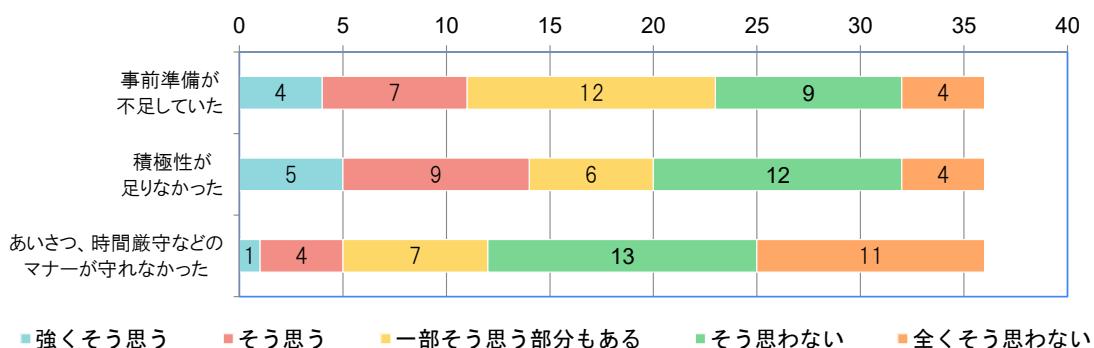
事前指導（説明会・マナー講習など）について



今回のインターンシップを総合的に判断して



14. インターンシップの反省点について、もっともあてはまるもの一つを記入して下さい



## 15. インターンシップ実習で気付いたことについて記入してください（原文のまま）

- ・ 良かった点・興味を持った点として将来の就職先として測定機関への興味関心が高まった。
  - ・ 毎日日誌を書き、報告会の準備をすることで、その日1日の良かった点や反省点、課題点を見出すことができて、毎日成長することができたのが良かった。
  - ・ 機械構造を考えるという意味を理解した。大学院生や高専生の知識量に感銘を受けた。
  - ・ 鉄鋼業界について知ることができた。
- 実機デバックの実習を行った際に、大学で学んだ知識や実験の経験が生けた場面があった。今までの知識や経験、考え方方が社会に出て、直接使うことはほとんどないが、あるのとないのとは違うのだと実感した。発表は元々得意ではなかったが、リハーサルを行なつていただいたことで、反省点を改善することができたため、個人的には本番はうまくいった方だと思う。
- ・ 社員と積極的に交流して、様々なことを学ぶことができてよかったです。
  - ・ 社会人では自分自身の時間を得ることの大変さと仕事における責任の重さを知ることができてよかったです。また、学校で学んだ内容が基礎として生かされると知ることができた。ほかのインターン生に遅れをとることがあったため勉強に励み成長したいと思った。
  - ・ 会社の雰囲気がとても良かった
  - ・ 安全への配慮の徹底
  - ・ 企業へのメール返信が遅かったことが反省点でした。自己管理の大切さを実感しました。
  - ・ 設計事務所の具体的な仕事内容について実際の現場で学ぶことができた。
  - ・ 企業についてよく知れたことや働くことについて少しイメージができたのが良かった。
  - ・ そんなことも仕事だったんだということが発見できた。広く体験しきてものによっては浅く学ぶことになってしまった。
  - ・ 実際に実務を行って、仕事の大変さや責任などを実感した。
  - ・ 職場までが遠いと大変
  - ・ あらかじめ得た情報を信じすぎて実際にその情報を使うときに間違いがあったので、直前にも調べ直してきちんと理解することが大切だと感じた。
  - ・ もう少し社員の方々と話がしたかった。ところどころ管理が甘いところがあった。
  - ・ 会社の雰囲気が何となくわかった。
  - ・ 実際の現場で働くことが出来ること。知らないことが多かった。
  - ・ 成果発表のとき、自分の考えをしっかりと伝えられるように、日々言語化する。
  - ・ 会社の様々な業務を体験できた。
  - ・ 多角的な面から考えることの大切さ
- 充実した体験でしたが、あまりに日数が少なすぎて、あつという間に感じました。もっと長いインターンシップにも参加してみたいです。
- ・ 自分が社会で活躍するためにはまだ自分の能力を上げる必要があると気付かされた。
  - ・ 働くことに対してイメージが掴めた。
  - ・ 企業に参加することで、じぶんの知らないことを知ることができた。
  - ・ 現場でしかわからないことがたくさんある。
  - ・ 良かった点は自分が社会に出た時のイメージが少し持てた、悪かった点は事前準備が足りず、積極性がなかった、興味を持った点は技術職という仕事についてです。
  - ・ 社会人としてのマナーについて学ぶことができた。挨拶が大切だと学んだ。
  - ・ 積極的に行動することが大切だと感じました。
  - ・ 知らない人と協力して同じ目標を達成する大変さを学べた点
- 大学で学んでいる数学が生かされている場面には遭遇していないが、材料力学で学んだ内容が少し入っていた部分があったので、勉強していくよかったです。また、今回は体験できなかったが、様々な溶接の方法を間近で見させていただいて、もっと興味が沸いた。
- 改善点として、一つの物事に集中してしまい、時間の管理など周りへの注意力が足りてないと感じる場面があった。良かった点として、あまり積極的に行動することは苦手だと感じていたが、今回のインターンシップでは、質問や話し合いなどで、普段より自分から行動することができたと感じた。プログラミングの実習が個人的に興味を持った。
- ・ 働くことに対する意識を高めることができた。
  - ・ 良かった点:就活をする際に重視する点や、自分に合う会社の雰囲気を知ることができた。
  - ・ 実際に社員の方が働いている様子を目で見て感じて、たくさん吸収することができた。仕事内容だけでなく取り組み方の姿勢など学ぶことが多かった。
- 会社というイメージがあまり持てなかつたが、今回のインターンシップで実際に働いている方と接することで、会社のイメージや会社で働くというイメージを持つことができた。
- ・ インターンシップ生が私を含め4人おり、話すきっかけがなく、ぎこちない雰囲気で初日を終えたので、アイスブレイクなどインターンシップ生同士で、仲良くなるきっかけがあると良いと感じた。社員の皆さんには優しく丁寧に業務説明をしてください、質問もしやすい雰囲気でよかったです。
- 座学だけでも理解はできるが実感が湧かず、実際の現場でどのように用いられているのかの実感を得れないため、実際の現場を見る機会があるのならば、積極的に参加した方が良い。これまででは座学だけであり、関連する分野であっても詳しく行なっているのは企業でのみという分野もあり、そういう分野は特に想像とは異なっていることがあるので、参加した方が良いことに気づいた。
- ・ 職種の実態をした

## 16. 実習での感想、後輩へのメッセージ等 (原文のまま)

- 西日本環境リサーチ株式会社の社員さんがとても接しやすく、実習内容も実際に就職後行うであろう分析の内容だったりしたので、分析機関(測定機関)の業務内容を体験したい人はぜひ行った方が良い。
  - 実際に業務を体験し、企業の方々と交流する中で、ネットで調べたり人に聞いたりするだけでは得られない、情報や経験、人脈を得ることができた。地元企業に興味がある人は、絶対に参加した方がいいと思う。
  - 院進を考えている人でも行くべきだと思う。
  - とても学ぶことの多い実習となります。
  - アドバンテスト九州システムズでのインターンシップは、実習前に部門説明と実習の説明を行なっていただいてから、実習に取り組むことができる。実習が多いため、業務内容の解像度が上がる。
  - 積極的に参加することをおすすめします。
  - 充実した時間を送ることができました。更に半導体に興味を持つことができたため半導体の勉強を時間が空いた時にできればなと思いました。
  - いい経験になりました、就活にも役立つと思います！
  - 勇気を持って頑張ってほしい
  - 個人的に自分の興味のある分野について学べたので大変貴重な機会になりました。
  - とても楽しかったです
  - 自分があまり興味のない企業だとしても、行ってみると視野が広がるので色々なインターンシップに行くべきだと思います。
  - いい経験になると思うので、みんなも行った方がいいと思います。
  - 自分が専攻している分野に合った企業先を選ぶことが大切
  - 色々なことを経験できる機会が得られて良かったです。
  - 厳しいイメージがあったがかなり優しさで、楽しく学ぶことができた。
  - 行くまで緊張するけど、行ってみたら安心しました。行く前に少し調べていくとより安心できると思います。
  - 大変なので、頑張ってください
  - 初めての経験ばかりで、インターンシップに参加して良かったです。
  - 現場でしか知らない様々なことを教えていただいた。貴重な経験になった。
  - 優しい方ばかりで、とても楽しかったです！ぜひ参加すべきです！
  - インターンは自分の不足する部分を人に気付かされる場でもあるので積極的に参加して欲しい。
  - 企業のイメージや働くことに対するイメージが持てた。
  - とても有意義なインターンシップでした。
  - 事前準備がとても大切で、企業の方にご迷惑をかけないように！
  - 実習先で積極的に取り組むことで最終的に自分の成長に繋がると思う。
  - 就活に対してネガティブなイメージを持っていましたが、実際早めに参加してみて、これから先の就活の不安が少しなくなりました。
  - 企業の人は基本優しいのでリラックスすると良い
  - 自分が今、興味を持っている分野について話したら、その分野に関わっている社内の部署を見学させてくれるかもしれない、世間話の中に、織り交ぜて話すといいです。
  - 学校のOB、OGの方とのランチ会や、実習のときなど社員の方との交流する時間が多く設けられていたため、質問や相談などでたくさんお話を聞くことができたので良かったです。社員の方々は暖かく受け入れてくださるため、普段は積極的に行動することが苦手だという人も挑戦してみるといいかと思います。
  - 積極的に取り組むことで将来の構想に立体感が生まれるので、ぜひ頑張って欲しいです。
  - とても丁寧に教えてくださってインターンシップでしか得られないものがあるのでぜひ挑戦してみてください。
  - 働くイメージやその企業の特色や雰囲気を知ることができるので、インターンシップには参加して欲しいと思います。自分が就職したい企業には、必ず参加し、そうでなくても、業種や職種について理解が深まるのでおすすめです。
- 私は、就職活動の軸として「やりたいこと」が決まついて、それだけを見て就職先を探していた。しかし、全く別業種で労働条件の異なる企業へインターンシップへ参加することで、その労働条件を一部体験することができた。
- この経験から希望する業界には、個人的に労働環境等の問題がなかっただけで、その部分についても自分の中で条件があつたことに気づいた。そのため、就職先として興味のない業界や企業であつても、インターンシップに参加するメリットはあると感じた。
- 参考になった